

2025年3月

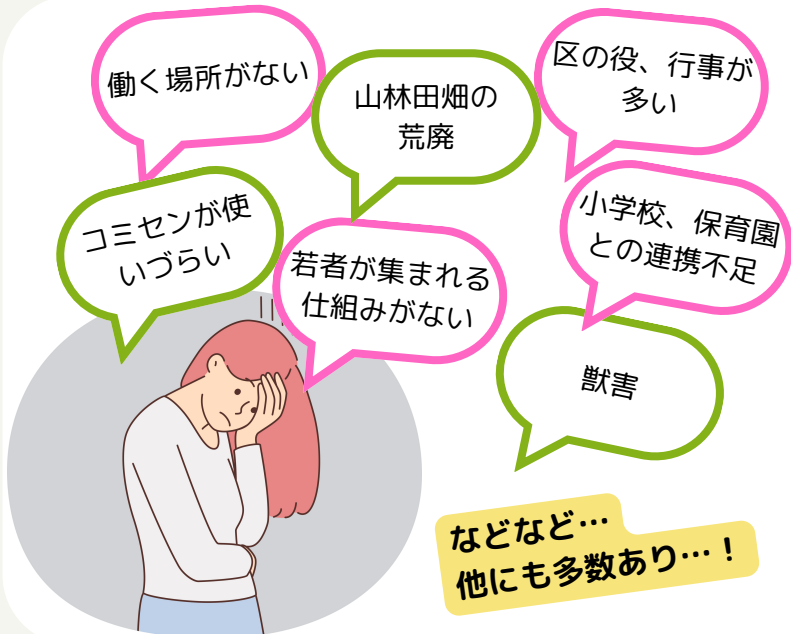
八代地区地域づくり計画書

「地域づくり計画」ってなに？

八代地区コミュニティ「八代おもしろいやりネット」（以下コミュニティ）では2017年に「はじめの第一歩計画」を策定し実行してきましたが、当時から地域課題が変容してきており、より、実態に即した地域の課題を解決するためには新たな地域の活動内容を定めた計画が必要という観点から、この度新しく「地域づくり計画」を策定し、地域の課題解決のため活動を続けていきます。

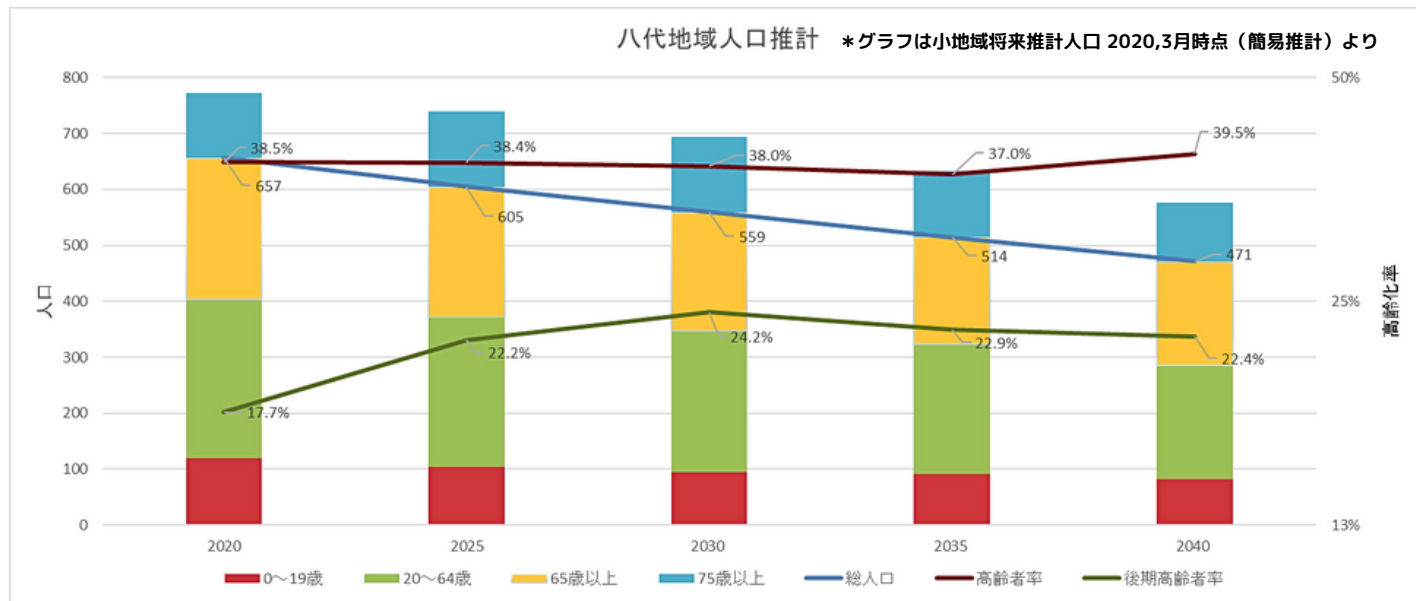
地域課題とは…

八代に住む上で、困っていることや悩みの種、不安な事などです。コミュニティは、これらの「地域の課題」を解決するための組織でもあるのです。しかしながら、事務局だけでは解決できないことも沢山あります。そんな時、各区と連携して、ひとつでも多くの課題が解決できるような体制を整えていく必要があります。



人口減少・若者の減少

下図は八代地域の人口推移表です。2040年にかけて、全体人口の減少と共に若者が減っていき、高齢化率が上がっていくと予想されます。地域で動ける人数が減る中、現状の活動をそのまま維持していくことは難しく、時代にあった活動量・活動の仕方を模索していくことで、無理なく地域を運営し続けていくことが必要。



現在八代地区に住む全員が「八代に住んでいて良かった」と思えるのがベストですが、せめて「八代に住むんじゃないかな」と思う人がいないようになってほしい。老若男女、元気な人、少しお体が不自由になった人、人の集まりが好きで一人や家族だけが好きな人、様々な人がそれぞれを尊重し、おもしろいやりを持って明るく元気に仲良く笑顔で暮らしている八代地区にしたい。と考えています。

少子高齢化が進み、人口が減っていくことは現実ですが、ある程度でストップさせて八代地区が永遠に続いてほしいという思いでいっぱいです。そのためには、ある一定程度新たな生命が生まれる状態を維持するか、地区外からの移住を促進するか、またはその両方が必要です。

今の八代地区のこと



なにが変わるの？

公民館の時代から引き継いでいる変わらない事業

コミュニティ委員が多い…

事務局の手が回らない…

空き家について

自然・獣害など

多世代の交流

若者獲得・人口対策

区やコミュニティの運営の仕方

人材発掘・育成

+これからも続けていきたい、今の事業

①今までの公民館時代から引き継いでいた事業など、活動に関わる人手があった時代の活動を現代の6つの大きな課題を解決するための事業へとスリム化し展開していきます。

コミュニティ委員数、代議員数の削減！

②区の出役人数を減らし、住民負担減へ！
(2025年度から調整開始↑2027年度実行予定)

振興部会

文化体育部会

参加回数負担減へ！

③部会事業を絞り込み、事業数を減らしコミュニティ委員の会議などの負担減を目指します。

これまでと同じく、区から選出の委員さんで実施

誰でも参加可能！
興味関心のある人で実施



くわしくは裏面へ

どうなっていくの？ ～10年後にめざす地域のすがた～

下図は、6つの課題の**10年後にめざす地域のすがた**の実現にむけて、**短・中・長期で取り組んでいく予定の対策**です。6つの課題には、それぞれ「10年後どうなっていたら良いか？」という未来の理想の姿を設定しました。理想の姿に向かって「出来ること・やりたい事」を自由に話し合い、実現できるようコミュニティ委員・事務局がサポートをします。プロジェクトチーム制や手上げ方式での参加なども取り入れて、自由な集まりと発想で活動できるよう工夫していきます。

分野	地域振興		地域福祉		地域防災・防犯		人づくり		区・コミュニティの運営
分野の10年後のすがた	住みたくなる地区づくりができています		お互いが助け合える地区になっている		防災意識の高い地区になっている		視野の広い人材（財）が育っている		行事に集まりやすい環境が整い、PRもしっかりできている
項目	若者獲得・人口対策	空き家	見守り	移動交通	防災・防犯	自然・景観	多世代の交流	人材発掘・育成	区やコミュニティの運営の仕方
項目の10年後のすがた	住みたくなる街づくりができています	空き家・空き地を少なくする	見守り・気づき体制ができている	全ての人が移動できる	安心して暮らせる地区になっている	田畑・山・水が綺麗になっている	どこの区の人か、会う人の顔がわかる	視野の広い人材（財）が育っている	行事に集まりやすい環境が整い、PRもしっかりできている
短期	農業人口・管理者を増やす	空き家の再調査	民生児童委員・区長・福祉委員との協力体制を作る	イナカーの維持	各区の自主防災組織の把握	ホタルを見る会	夜集まれる場所の設立（夜会など）		八代の広報部を開設
	農業振興地域の解除要請	移住促進	木曜カフェ		防災・救命救急の研修会の開催	八代川の生き物調査	体力づくり教室	ロボットプログラミング教室（特認校事業）	コミセンの使い方の説明
	観光農園						一斉ラジオ体操	野外活動体験	コミセンの利用促進
	ドッグランの設置（芝生広場）						三世代ふれあい夏祭り	餅つき・焼き芋会	ボランティア制度の設立
	八代オクラの販売促進						ヤシロンビック	新春お茶会	
	貸し農地にして農業する人を増やし、荒廃地を減らす								
中期	体験型シェアハウス	シェアハウスとして利活用			各区の自主防災組織との連携体制の構築				
	事業所の誘致								
長期	短期、中期の課題解決事業を行っていき、アパートや店を誘致できるようになる			ライドシェア（イナカー廃止の場合）		魚道の整備（生物多様性の確保）			
						里山の整備			

*計画は、随時見直しを図っていきます。

check it out!!

★★ 若い世代の利用促進中！ ★★

「県民交流広場」は誰でも無料で利用できます。若者の利用也大歓迎です！友人同士のちょっとした集まりにも利用できます。（飲食可能、トイレ・炊事場あり）

外観

室内

コミュニティセンター 利用手続き 基本情報

建物名称： 八代地区コミュニティセンター
開館日時： 月・水～日 9：00～17：00 18：00～22：00
（夜間の使用は利用申請した団体のみとなります）
休 館 日： 毎週火曜日・年末年始

*通常の会議室の予約にも、ネットで予約できるシステムが始まりました！
豊岡市HP「施設のオンライン予約」をチェック！

事業参加以外でも、是非コミセンをご利用ください！

Instagramで #八代おもいやりネット を付けて、投稿していただいた中から、HPに掲載させていただきます！

ホームページ
随時更新中！



「助け合い、つないで守る、わが地域」
八代おもいやりネット

〒669-5337
兵庫県豊岡市日高町中333-1
TEL.0796-42-0894